

細領 (草案) 一五八二

一、我等は労働者階級と資本家階級との利害の全く相反するものなるを自覚し、随つてそこには利益の衝突の絶えざるものあり、我等はこの意識に基き、資本家を倒す行動する事を主張する。

一、労働者、解放を達成するに組織は、産業的團結の必要を自覚し、この組織、連絡に基き、調を置き行動する事を主張する。

一、労働者の幸福は階級的團結の擴充以外何物も無く、随つて内國的團結が、實際的團結の領域を痛感し、我等はこれを主張する。

一、議會運動は利用であると目的であるとに俟らず、我等労働階級は、何等も無益なるを觀破し、これに参加するべきの黨派、團體と無提携、無関係を主張する。

提出 機械技士組合  
起草委員 会